

雪まるかじりツアー

～とことん！雪遊びコース～

2025年1月4日（土） ～ 1月6日（月）

IN 兵庫県立兎和野高原教育センター

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	雪レクリエーション	設計図づくり
2日目	かまくらづくり	かまくらづくり	かまくらナイト
3日目	グループタイム	施設を出発・解散	

一日目： 朝早くから各地で集合した参加者が、尼崎駅に一堂に揃いました。新年の挨拶と共に、元気よくキャンプがスタートです。まだ見ぬ雪を楽しみにしながら、グループごとにバスに乗り込みました。車内では、クイズ対決などのレクリエーションで盛り上がり、あっという間に施設へ到着です。バスを降りると一面に雪が広がっており、みんなから歓声が上がっていました。屋内で昼食を食べたら、さっそくスノーウェアに着替えて銀世界へ飛び出します。ふかふかの雪にみんな大はしゃぎな様子で、しばし思い思いに雪に触れました。少しずつ体が温まってきたところで、グループ対抗のレクリエーションタイムです。【大玉づくり対決】や【ソリ滑り】を楽しみました。特に、ソリ遊びはスリル満点で、みんなの笑顔が絶えませんでした。まだまだ遊びたい気持ちに後ろ髪をひかれながら室内へと戻り、ここからは気持ちを切り替えて、施設の方からオリエンテーションを受けました。雪遊びだけでなく、施設での生活も大切なプログラムの一部です。みんなで楽しく過ごすためのルールを確認した後、各グループ部屋に戻ってシーツを敷いたり、お風呂の準備をしたりと、自身の身の回りを整えました。夕食は、食堂でいただきます。高学年メンバーには中心となって配膳を行っていただきました。食事を終えた後は、そのまま食堂の机をお借りして、明日のかまくらづくりに向けた【設計図】を作成しました。「どんなかまくらにする？」とアイデアを出し合う中で、自然とグループ全体の会話も弾んでいました。設計図を完成させたら、あとは入浴を済ませて寝るだけです。ドキドキしてなかなか寝付けられない方もおられましたが、消灯時間になると、徐々にスヤスヤと寝息が聞こえ、全員眠りにつきました。



二日目： 各部屋から、「おはよう！」と元気な挨拶が聞こえてきました。前日の消灯が早かった為、朝早くから目が覚めていた方が多かったようで、みんなテキパキと身支度を済ませて、食堂に向かいました。朝食は一日のエネルギーとなるので、しっかりと食べて次のプログラムの準備に移ります。この日は一日【かまくらづくり】を行います。道具を持って集合し、早速制作に取り掛かりました。午前はひたすら、かまくらの基礎となる雪を高く積んでいきます。大小様々な種類のスコップやソリを駆使して、分担しながら作業を進めてい



きます。お昼になり、一度施設に戻って昼食をいただきました。午後にかけて体力勝負となるので、モリモリ食べて力をつけます。メニューはみんなが好きな牛丼で、沢山おかわりされていました。休憩を挟んだ後は、制作に戻ります。ある程度の雪山が出来たら、次は入り口部分を掘り進めていきます。設計図を見ながら次の工程について話し合ったり、困った時には呼び掛け合って乗り越えたりと、グループで協力するメンバーの姿が見られました。時には、ソリ遊びなどで気分転換をしながら取り組み続け、夕方頃によりやうく完成しました。どのかまくらも違った形で、それぞれの魅力あふれるものが出来ました。食堂で夕食をいただいた後は、外に出て夜のお楽しみタイムです。【かまくらナイト】と称し、グループでつくり上げたかまくらをキャンドルで照らします。ライトアップしたかまくらを楽しみながら、中央では焚火を行いました。焚火を囲んでマシュマロを焼いて食べる体験も行い、お腹も心も満たされた時間となりました。その後、入浴と就寝準備を済ませるとすぐに布団に入られる方がほとんどでした。明日も最後まで楽しみましょう。おやすみなさい。



三日目： あっという間に最終日を迎えました。昨日の疲れからか、起床時間までぐっすりとお眠りおられた方が多かったようです。起きると、眠い目をこすりつつ身支度を整えます。荷物をまとめ終えたら、朝食を食べ、続いて部屋の掃除を行いました。慌ただしく清掃を進める中でも、三日間過ごした施設への感謝を忘れず、隅々までキレイにします。施設の清掃が一段落したら、昨日つくったかまくらの片付けも行い、最後はグループで自由に遊ぶ時間を設けました。ただ、この日は天候があまり良くなかったため、屋外で雪遊びをするか、体育館で遊ぶかをグループで相談して決め、各々がやりたい遊びをとことん行いました。グループの垣根を越えて一緒に遊ぶ様子もあり、この三日間で仲が深まったことが感じられました。遊びを終え、昼食は食堂でいただきました。施設でいただく最後の食事です。みんな残さず食べ、お世話になった食堂の方への感謝を伝えました。そして、退所の準備を行い、バスに乗り込んで施設を後にしました。帰りのバス車内では、DVD観賞で盛り上がり、最後の最後まで楽しみ尽くしたキャンプとなりました。尼崎駅に到着し、「まったねえ〜！」と手を振り合って、各々帰路に就きました。



<キャンプ総括>

この度は“雪まるかじりツアー〜とことん!雪遊びコース〜”にご参加いただき誠にありがとうございました。今年は雪に恵まれ、とことん雪遊びを楽しんでいたのではないかと思います。二日目の夜の過ごし方に関しては、年々様々に工夫と改良を重ねており今年は、かまくらでのキャンドル点灯に加えて焚火も行いました。雪上での焚火は初めての試みでしたが、雪灯りの中で焚火を囲むという特別な経験をみんなで共有出来たことに、「やってよかったな。」とキャンプを終えた今、感じております。また来年は、さらにパワーアップした活動を皆様にお届け出来るよう邁進してまいります。是非また来年もご参加お待ちしております。（生田 千恵）